

ふれあい わたり

No.16

平成18年10月31日

編集・発行
渡里住民の会
総務広報部
事務局

☎221-3873

印刷

山田美術オフセット印刷

—参加・ふれあい・話し合い—

題字 薬師神 一重 氏

第7回 渡里スポーツ大会



お父さん・お母さん、頑張って (ソフトバレーボール)



渡里スポーツ大会開会式 (加藤市長挨拶)



みんな、かわいいね!!



うまく入るかな?

☆「第7回渡里スポーツ大会」成績表☆				
種目	優勝	準優勝	第3位	敢闘賞
ソフトボール (一般の部)	堀中央	田野サンライズ	渡里ポトルズ	
ソフトボール (ファミリーの部)	堀西部	堀新田東	堀中央	
ソフトバレーボール (男女の部)	堀西部C	堀西部B	堀東部A 堀西部A	田野 堀新田東
ソフトバレーボール (女子の部)	堀西部	堀中央C	堀中央A 坪C	坪A
キックベースボール	堀新田東A	のぼら&堀東部 (連合チーム)	台三区A 堀新田西B	新台二区・堀中央B 堀新田西A・台三区B
リングマッチ	堀新田東B	堀中央A	堀東部B 堀西部B	堀新田西B 新台二区C

梅雨時期には珍しい、天候に恵まれた緑爽やかな田野球場に、幼い子ども達から高齢者まで、元気はつらつとスポーツ大会が開催された。「もつと、力強く、遠くへ蹴れ」との声援に日焼けした選手が、力強く蹴る。必死でボールを追う、けんめいに一塁へ走る姿に、応援するお父さんお母さんの声もつい高くなる。続出する珍プレー、ファイナルプレーに声援の「和」がコートに広がり、さわやかな汗を流した一日だった。

さわやかな
汗を流したスポーツ大会
佐藤 信

18年度総会

安全・安心できる

まちづくりを

めざして

渡里住民の会新役員決まる



住民の会会長

薬師神 一重

平成十八年度渡里住民の会総会が去る六月十四日渡里公民館ホールに於いて関係者多数の出席のもと盛大に開催されました。

ご来賓として多忙の中加藤市長をはじめ、小・中学校の校長先生の臨席を賜り盛会に総会が出来ましたことは喜びに堪えません。

十七年度の事業並びに決算が承認され、十八年度の事業計画・予算が原案通り承認を頂くことが出来、本年度の行事等を予定通り取り組みを行っていくことが出来ました。

本年度は役員改選の年にあたり規約に基づき選考委員が選出され役員改選が行われました。

不肖私が引続き会長の大役をお引受けいたし、責任の重大さを改めて痛感いたすところです。

今回の役員改選には、長い間副会長として会発展のために努力された方々が退任されましたことは本会にとって大きな損失ではないかと思われまます。

改選されました他の役員の皆様と住民各位の協力を頂きながら、本会の発展に努力して参りたいと思います。今年度は市民懇談会が行われました。渡里地区といたしましては、「生活環境の整備」と「安全・安心・きれいなまちづくり」をテーマに話し合いが行われました。

小学生の登下校における児童生徒の安全について、タバコのポイ捨て禁止区域の実施等話し合いが行われ、住みよい町づくりを目指してまいります。地域の皆様方のご協力をいただきますようお願いいたします。



総会会場

渡里住民の会

新役員紹介

(役職名) (氏名) (敬称略・順不同)

顧問 班目 和彦・高野 守

雨貝 正・岩上 なか

興野千代次・川崎 保男

会長 薬師神一重 (総括)

副会長 大槻 義光 (皇会審判委員長)

美野輪義治 (福祉生部副会長)

小泉 勝盛 (生涯学習副会長)

柴田 繁 (スポーツ部副会長)

木村 実 (総務部副会長)

根本みどり (生活環境部副会長)

幹事 高瀬比佐雄 (福祉厚生部長)

大槻 次男 (生涯学習部長)

須能 信男 (自治連絡部長)

立原キヌ子 (生活環境部長)

大澤 孝郎 (総務広報部長)

大槻 勢次 (スポーツ部長)

菊池 操子・佐藤 慶子

猿田 哲也・鈴木 慶子

背黒 誠・八木岡宗一

鈴木 尚代・小蘭江 弘

監事 佐藤 信・塙 英雄

書記 阿部 啓一・堀江 徳一

自然と環境を護り 豊かな未来を創る



本社 〒310-0903 茨城県水戸市堀町959 TEL: 029-225-2754 FAX: 029-227-2783

保険のことなら…… 有限会社 田所保険企画

代表 田所 祐次 (自動車・火災・新種など) 水戸市渡里町975-4 TEL 029(231)4771

年金の受取りは郵便局で

水戸渡里郵便局

〒310-0902 水戸市渡里町2937-2 TEL: 029-225-9911

渡里地区市民懇談会

・安全・安心できれいなまちづくり
・渡里地区生活環境の整備



市民懇であいさつする市長

市民懇談会開催される

住民の会副会長 木村 実

平成十八年度渡里地区市民懇談会が、九月三十日（土）に渡里公民館で開催されました。当日は加藤浩一市長を始め、市執行部、市民相談室他、八十余名の住民の皆様に参加を戴きました。

今年度の懇談会は、フリートーキング形式で行われました。これからのまちづくりのために、市長と住民とで活発な意見交換を行うことができました。

第一テーマ「安全・安心・まちづくり」

●学校の登下校等については地域の

皆さんの協力が欠かせない。

●タバコのポイ捨て禁止区域の実施については、先ず個人のマナー向上を計るのが一番ではないか。

第二のテーマ「生活環境の整備」

●旧浄水場・高区配水塔跡地への公共施設の設定については、現地視察の上検討していく。

●ゴミの不法投棄についてもタバコの件と同じく個人のマナー向上が大切なのでは：等。

以上のような意見交換のほか、加藤市長の談話を聞くなど、有意義な懇談会となったことと思います。

ご参加下さいました住民の皆様、ありがとうございました。



活発に発言する住民代表



協力しあってリサイクル活動

子ども会紹介

●台四区子ども会
参加することにより
意義がある

会長 太田 孝子
進藤 幸恵

私たち、台四区子ども会は二十二名・十七世帯で活動しています。

今年は最高学年が五年生ということもあり、球技大会等での勝利にはほど遠いのが現状で、参加出来る全ての行事において『参加することに意義がある!!』をモットーにみんな協力しあい頑張っています。

年々、子ども会への加入者が減少して行く中で、私たち子ども会を支えている一つにリサイクル活動があります。町内の方々からの協力もいただき、年に十回行っています。

子ども会活動の中で、子育ての温かい環境作りに取り組んでいます。

生活環境部

親睦深めた一日研修

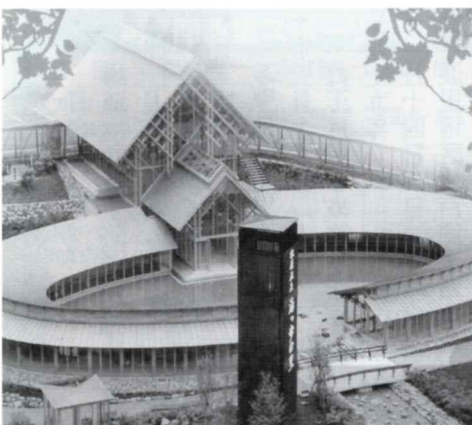
大槻 恭子

八月六日、生活環境部の一日研修が実施され、途中国道二九三号フラワーロードの数々の花壇を車窓から眺め、その見事さに感動し、これからの参考にしたいと思いました。

今回は、オープンしたばかりの塩原温泉「湯っ歩の里」に行き、全長六十メートルの日本最大級の足湯による様々な癒しを体験しました。

次にハンターマウンテンゆりパークを訪れました。三万坪に咲き誇る色とりどりのゆり畑には目を見張るものがあり、リフトで山頂まで登り、ゆりをバックに記念撮影、山頂周辺を散策しました。

親睦を深めた有意義な一日でした。



塩原温泉「湯っ歩の里」



水戸市花壇コンクールで優秀賞に輝く

今年、苗の育ちも悪く天候にも影響された上に、審査迄の期間も短くて大変でした。
 会員の皆様が丹精込めて手入れした甲斐があって、坏女性会が、水戸市花壇コンクールで地域団体の部で優秀賞をいただきました。
 市植物園の西川先生のお話によりますと、まず第一に土作りを上手にして中心に目立つ花を植え、花の色を考えて立体的な工夫をすると、見栄えの良い花壇になるとのことでした。

坏女性会

水戸市花壇コンクールで優秀賞

花作りの第一歩は

土作りから

坏女性会 根本 みとり



中国語教室のみなさん

手編クラブ

今年度は、十三名で活動しています。作品は先生の参考作品の中から好みに合わせて選びます。最近はかぎ針を使用したり、ベスト等も数多く取り入れています。

手編は、機械と違って一目一目編んでいくので、気が遠くなるような作業のように思われがちですが、脳の活性化にもつながり、完成の喜びを夢見ながら編んでいます。

お互いに完成・未完成の作品を見せ合い、私も編んでみようと思いが湧いてきます。

二時間があつという間に過ぎ、次回クラブの日を楽しみに待っています。

公民館
クラブ・教室紹介
シリーズ

中国語教室

市の公民館の中で、中国語教室は渡里だけです。講師に茨大の中国人留学生をお願いして、十数年の歴史をもち、今の張萌先生（22歳女性）は八代目。生徒は六十代〜九十代で、中国語を学習する傍ら、話題がいろいろな方面に発展して、学習が単調・苦痛になるようなことは全くありません。先生のほうも私達の年齢をいろいろと考慮（？）してくれているようです。

北京オリンピックまでには片言でもと頑張っています。いつでも入会を歓迎します。



手編クラブのみなさん

後期行事予定

- 十一月二日（木）講演「介護予防といっぱつ体操」
- 十一月二十三日（木）渡里地区歩く会
- 十二月二日（土）渡里地区防災訓練
- 十二月十六日（土）お正月用しめ飾り作り
- 平成十九年
- 一月十四日（日）渡里地区水戸郷土かるた大会
- 二月二十四・二十五日（土・日）ふれあい渡里まつり

渡里公民館に市民センター設置

今年度から、公民館としての生涯学習などの社会教育活動と併せて、市民のコミュニティ活動を支える拠点施設として市民センターが併設されました。職員五名で運営しておりますが、内三名が今年度からの勤務となります。よろしく願います。



編集後記

広報紙「ふれあいわたり」第十六号が出来ましたので、お届けします。十月は読書の秋・食欲の秋です。皆様は、どちらでしょうか。地域の広報紙として親しみが持てる記事を掲載したいと思っておりますので、ご感想をお寄せ下さい。（大澤 記）